

平成25年度研究科横断型教育プログラム（Aタイプ）授業科目

[授業の概要・目的]

日本における様々な医療問題、保健問題、福祉問題に焦点を当て、その背景や歴史的経緯を探るとともに今後に向けての対策を検討する。

このカリキュラムにより日本の抱える健康・保健・福祉の問題点とその背景に関しての理解を深めることができる。

【研究科横断型教育の概要・目的】

日本における保健・医療・福祉の問題は全国民が関係する問題ではあるが、一部の、特に医療系の問題とされがちである。本授業を通じてこれらの問題点を多方面から検討し、新しい学際領域を創造し、よりよい方向性の解決策を目指す能力をもつ大학생を養成する科目である。

〔授業計画と内容〕

1回目に授業にて日本の保健医療制度の概観説明。

2回目よりその時期に問題になっている事柄を中心に学生の発表と討論を中心に行う。そのためカリキュラムのできた時点では明確なテーマはない。

〔履修要件〕

現在の日本の医療・保健・福祉制度についての知識があることが望ましい(国民衛生の動向を隨時読んでいただければ、特に要件を決めない)

[成績評価の方法・基準]

出席 50% レポート 50%

〔教科書〕

〔参考書等〕

国民衛生の動向

〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕

takeda@u-kyoto.jp 問合せはこちらまで